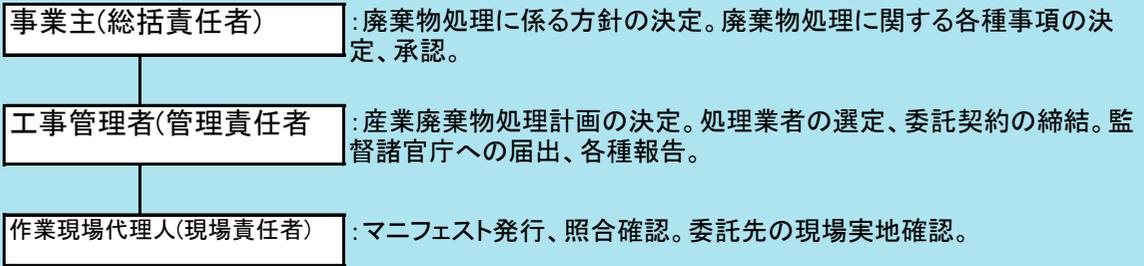


産業廃棄物処理計画書	
2025年 6月20日	
三重県知事 殿	
提出者	
住所	三重県いなべ市藤原町川合346番地1
氏名	伊藤建材
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号	0594-46-4818
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量 その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	伊藤建材
事業場の所在地	三重県いなべ市藤原町川合346番地1
計画期間	2025年4月1日 ~ 2026年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	D06 建設業/ 総合工事業
② 事業の規模	35,951千円
③ 従業員数	2名
④ 産業廃棄物の 一連の処理の工程	◆がれき類⇒処分業者へ委託 【破碎後→路盤材への再生利用または埋立処分】 ◆ガラス陶磁器くず⇒処分業者へ委託 【破碎後→路盤材への再生利用または埋立処分】 ◆木くず⇒処分業者へ委託 【チップ化後→原燃料として再生利用】 ◆建設混合廃棄物⇒処分業者へ委託 【選別・破碎等の中間処理後→再生利用または埋立処分】 ◆廃プラスチック類⇒処分業者へ委託 【破碎後→固形燃料として再生利用または埋立処分】 ◆繊維くず⇒処分業者へ委託 【破碎後→原燃料として再生利用】

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組) ○がれき類は、コンクリート塊の小割徹底と鉄筋との分類、土砂混入防止を抑制 ○ガラス陶磁器くず類は、フレコンパック、ガラス専用コンテナ設置で混合廃棄物の抑制 ○木くずは、従来通り乾燥状態で排出量の抑制	
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組) ◎がれき類 * 処分業者と保管容量・処理能力の確認を随時行う * 処分業者と排出量の明確な処分委託契約書を作成する ◎ガラス陶磁器くず類 * サイディング材、石膏ボード、ガラスのコンテナ設置の徹底をする	

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ○がれき類 (アス殻・コン殻)、ガラス陶磁器くず (硝子・瓦)、木くず、繊維くず、混合廃棄物、廃プラスチック類、石綿含有物に分類 ○現場作業員の分別・仕分け・手作業の指導教育の実施 ○現場作業員における石綿含有物の分別とマスク着用等の教育実施 ○新型コロナウイルス等の感染症対策におけるマスク着用・手袋・手洗い・うがいの徹底指導実施
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ◎分別容器のコンテナ・フレコンパックの設置増加による種類分別を徹底する ◎分別・選別の仕分けは従来通り、手作業で実施する ◎混合廃棄物の分別精度の向上で、抑制する

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項		
①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
実施していない		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
実施予定なし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項		
①現状	【 前年度実績 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	
(これまでに実施した取組)		
実施していない		
②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	
(今後実施する予定の取組)		
実施予定なし		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度実績】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
実施していない		
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
実施予定なし		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度実績】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「前年度実績」欄に記載してください。
	再生利用業者への処理委託量	
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	(これまでに実施した取組)	
	○処分委託先の適正処理の現地確認を実施している	
	○電子マニフェスト導入説明会への参加をしている	

②計画	【 目標 】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への処理委託量	
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙1の「今年度目標」欄に記載してください。
	認定熱回収業者への処理委託量	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
	(今後実施する予定の取組)	
	◎処分委託先への現地確認を継続する ◎電子マニフェスト導入検討をする(導入業者からの指導を仰ぐ) ◎可能な限り優良認定処理業者へ委託する	
※事務処理欄		

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行なうことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行なっている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。
- 7 欄及び※欄は記入しないこと。

} 記入願います
 } 記入不要です

項目			廃棄物の種類																				合計量 (t)		
			ア 燃え殻	イ 汚泥	ウ 廃油	エ 廃酸	オ 廃アルカリ	カ 廃プラスチック	キ ゴムくず	ク 金属くず	ケ ガラス・コンクリート・陶磁器くず	コ 鉱さい	サ がれき類	シ ばいじん	ス 紙くず	セ 木くず	ソ 繊維くず	タ 動植物性残さ	チ 家畜のふん尿	ツ 家畜の死体	テ 動物系固形不要物	ト 13号廃棄物		ナ 建設混合廃棄物	
現状/計画																									
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績						9.8			163.38			910.425			243.28	3.67					8.58	1339.135	
		今年度目標						3			88			730			140	1					8	970	
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績						0			0			0			0	0					0	0	
		今年度目標						0			0			0			0	0					0	0	
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 ⑤	前年度実績						0			0			0			0	0					0	0	
		今年度目標						0			0			0			0	0					0	0	
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 ⑦	前年度実績							0			0			0			0	0					0	0
		今年度目標							0			0			0			0	0					0	0
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分又は海洋投入処分に 関する事項	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績						0			0			0			0	0					0	0	
		今年度目標						0			0			0			0	0					0	0	
産業廃棄物の処理の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績						9.8			163.38			910.425			243.28	3.67					8.58	1339.135	
		今年度目標						3			88			730			140	1					8	970	
	⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量 ⑪	前年度実績							9.8			60.17			378.215			243.28	0					4.29	695.755
		今年度目標							3			88			730			140	1					8	970
	⑩のうち再生利用業者への処理委託量 ⑫	前年度実績							9.8			163.38			910.425			243.28	3.67					8.58	1339.135
		今年度目標							3			88			730			140	1					8	970
	⑩のうち認定熱回収業者への処理委託量 ⑬	前年度実績							0			0			0			0	0					0	0
		今年度目標							0			0			0			0	0					0	0
	⑩のうち認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 ⑭	前年度実績							0			0			0			0	0					0	0
		今年度目標							0			0			0			0	0					0	0

(注) 産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第2号の9)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。記入しても差し支えありませんが、その際は、様式第2号の9 別紙2の報告数値と一致していることを確認してください。
 (参考) 各項目の白抜き番号は、様式第2号の9 別紙2の項目番号です。